

センターニュース

所在地=〒514-8567 津市桜橋3丁目446-34
E-mail:mie-nanbyo@comet.ocn.ne.jp
令和3(2021)年8月発行

TEL=059-223-5035 FAX=059-223-5064
ホームページ: <http://www.mie-nanbyo.server-shared.com/>
編集・発行=三重県難病相談支援センター

サマースクール・オータムスクールを開催します

三重県難病相談支援センターでは、毎年、医療関係の職を目指す学生の皆様を対象に難病への理解を深めていただくためのサマースクール・オータムスクールを実施しています。

特に、オータムスクールは今回初めてZoomでの開催も予定しております。

それぞれの実施予定は、下記の通りです。

サマースクール

日時 令和3年8月22日(日)13時30分~16時30分

場所 三重県津庁舎 6階 大会議室 (津市桜橋3丁目446-34)

内容

難病に関する制度について
膠原病について

三重県医療保健部健康推進課
三重大学医学部附属病院
リウマチ・膠原病センター 教授
中島 亜矢子先生

患者・家族との交流

全国膠原病友の会三重県支部会員の皆様

定員 50名

参加費 無料

申込締切 8月18日(水)

オータムスクール

日時 令和3年10月3日(日)13時30分~15時30分

場所 四日市市文化会館 第4ホール (四日市市安島2丁目5-3)

※Zoomでのご参加も可能です。

内容

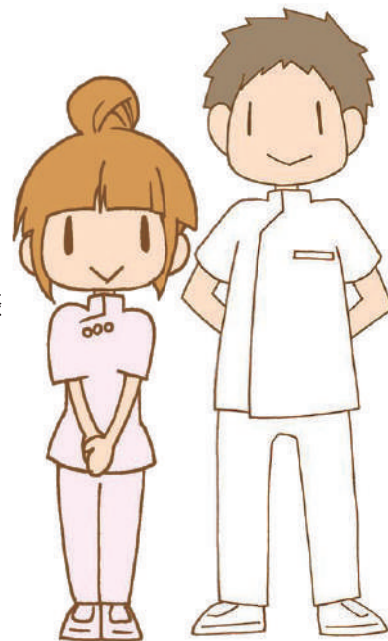
難病に関する制度について
網膜色素変性症について

三重県医療保健部健康推進課
三重大学医学部附属病院 眼科科長・教授
近藤峰生 先生

定員(会場参加) 60名

参加費 無料

申込締切 9月24日(金)



お問い合わせ、お申込みは三重県難病相談支援センターまでご連絡ください。
※このサマースクール・オータムスクールは、共同募金の配分を受けています



R2年度三重県難病相談支援センター相談件数

令和2年度に当センターで受けた相談の件数、相談の多かった疾患と内容についてご報告いたします。

相談件数

| | 相談者 | | | |
|--------|------|-----|-----|------|
| | 患者 | 家族 | その他 | 計 |
| 電話相談 | 663 | 159 | 312 | 1134 |
| 面談 | 165 | 31 | 84 | 280 |
| メール相談他 | 337 | 17 | 23 | 377 |
| 計 | 1165 | 207 | 419 | 1791 |



昨年度から合計で203件減少しました。

相談の多かった疾患

| | 患者本人から | 患者家族から | その他 |
|---|----------------|------------------------|--------------------------|
| 1 | 特発性間質性肺炎(84) | パーキンソン病(56) | 潰瘍性大腸炎(31) |
| 2 | 網膜色素変性症(34) | 潰瘍性大腸炎(11) | 網膜色素変性症(26) |
| 3 | 皮膚筋炎/多発性筋炎(31) | 筋ジストロフィー(8) | 後縦靭帯骨化症(20) |
| 4 | 後縦靭帯骨化症(30) | 全身性エリテマトーデス(6) | もやもや病(13) パーキンソン病(13) |
| 5 | パーキンソン病(27) | 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)(5) | 皮膚筋炎/多発性筋炎(10) |

(カッコ内の数字は件数です)

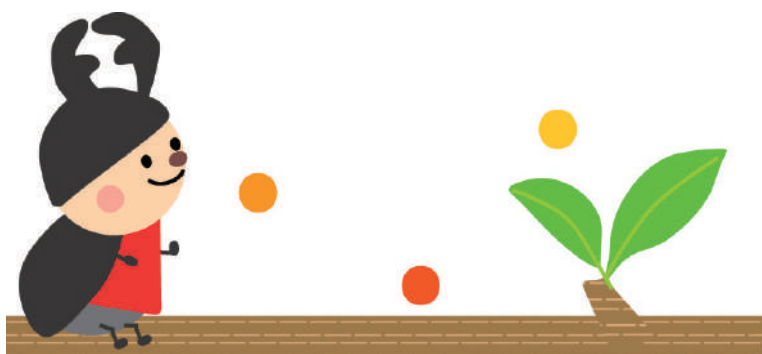
相談の多かった内容

| | 患者本人から | 患者家族から | その他 |
|----|---|---|--|
| 内容 | ①就労(313) ②センター事業関係(305) ③経済(138) ④療養生活全般(73) ⑤当事者活動への支援(73) | ①センター事業関係(89) ②当事者活動への支援(32) ③経済(31) ④就労(17) ⑤病気の理解(10) | ①就労(148) ②センター事業関係(101) ③当事者活動への支援(66) ④経済(38) ⑤療養生活支援体制(20) |

三重県難病相談支援センターでは、この他にもいろいろなご相談を受け付けております。

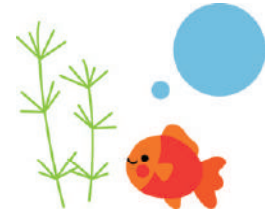
お電話、FAX、メール、面談、どんな方法でも結構です。どうぞお気軽にご相談ください。

なお、携帯メールからご相談をいただく場合は、必ずパソコンからのメールを受信できるように設定をしてから、送信していただきますようお願いいたします。



H25～R2年度の就労支援状況

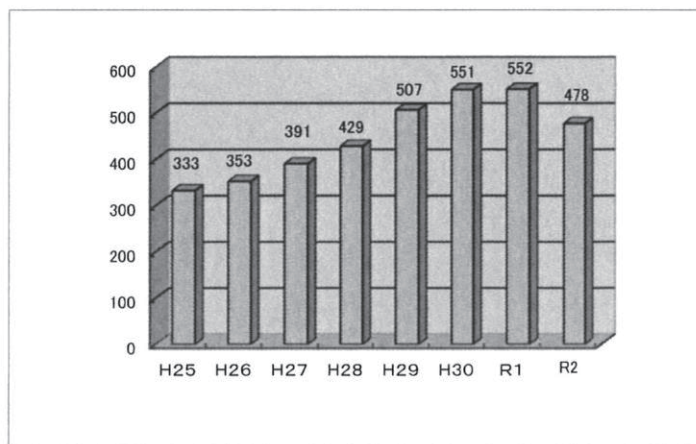
難病相談支援センターの就労支援事業は、平成21年6月から始まり、既に12年が経過しました。直近8年間の支援状況として相談実績と就労実績をまとめてみました。



【相談実績】

(件数) (25年度からの年度別相談件数)

| 相談方法 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 計 |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 電話 | 165 | 154 | 201 | 216 | 275 | 235 | 253 | 210 | 1709 |
| 面接 | 46 | 58 | 59 | 69 | 79 | 120 | 159 | 122 | 712 |
| メール | 13 | 7 | 10 | 13 | 36 | 67 | 23 | 27 | 196 |
| 企業・関係機関訪問等 | 107 | 132 | 121 | 128 | 113 | 125 | 115 | 102 | 943 |
| その他 | 2 | 2 | 0 | 3 | 4 | 4 | 2 | 17 | 34 |
| 計 | 333 | 353 | 391 | 429 | 507 | 551 | 552 | 478 | 3594 |



【就労実績】

(件数)

| <就労の形態> | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 計 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 正規就労 | 5 | 7 | 4 | 6 | 12 | 9 | 4 | 2 | 49 |
| 継続就労 | 5 | 7 | 1 | 12 | 3 | 7 | 8 | 11 | 54 |
| 短時間・短期就労 | 2 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 | 3 | 12 |
| 計 | 12 | 15 | 8 | 19 | 15 | 17 | 13 | 16 | 115 |

<男女別>

| | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 男性 | 8 | 8 | 4 | 13 | 6 | 12 | 5 | 9 | 65 |
| 女性 | 4 | 7 | 4 | 6 | 9 | 5 | 8 | 7 | 50 |

<年代別>

| | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 10.20歳代 | 1 | 5 | 1 | 2 | 0 | 1 | 2 | 2 | 14 |
| 30歳代 | 3 | 3 | 3 | 1 | 4 | 1 | 1 | 1 | 17 |
| 40歳代 | 4 | 4 | 1 | 3 | 5 | 9 | 7 | 7 | 40 |
| 50歳代 | 4 | 2 | 2 | 9 | 5 | 4 | 3 | 4 | 33 |
| 60歳代～ | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 6 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 2 | 5 |
| 計 | 12 | 15 | 8 | 19 | 15 | 17 | 13 | 16 | 115 |

(件数)

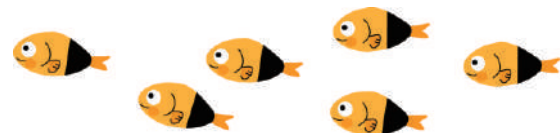
| <疾患別> | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 計 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 網膜色素変性症 | 3 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 9 |
| 全身性エリテマトーデス | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 5 |
| 潰瘍性大腸炎 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 5 |
| サルコイドーシス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 脊髄小脳変性症 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 特発性拡張型心筋症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 後縦靭帯骨化症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| パーキンソン病 | 2 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 家族性突然死症候群 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| もやもや病 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 多発性硬化症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 強皮症 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 4 |
| 原発性免疫不全症候群 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 神経線維腫症I型 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| クローン病 | 1 | 2 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 多系統萎縮症 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| その他 | 6 | 7 | 5 | 10 | 7 | 13 | 13 | 9 | 70 |
| 計 | 12 | 15 | 8 | 19 | 15 | 17 | 17 | 14 | 117 |

昨年1月以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出され、業務の継続が困難になった企業もあり、雇用情勢も悪化してきています。

これまで県内各地域で開催されていた、合同就職説明会も中止、縮小される等厳しい状況が続いています。難病患者の多くが求める軽作業（事務系）の求人は少ない上に、健常者の希望も多いことから、競争率は激しくなっています。また、求人側が要求する作業内容と求職側（難病患者）が希望する職種とのマッチングが難しい事も、難病就労の大きな課題となっております。

このような中、平成27年1月からの難病法施行より、ハローワーク津に設置された難病専任の難病患者就職サポーターとも密に情報交換するとともに、現在ではハローワーク専任者の出張相談を当センター内に開設（原則月1回）しています。引き続き、多くの関係機関とも連携強化を図りながら、難病患者さんの期待に応えられるよう就労支援を継続してまいります。

皆さんが気軽に相談できる場として、当センターをご利用いただきますようお願いしています。



H27～R2年度の小児慢性特定疾病自立支援状況

難病相談支援センターの小児慢性特定疾病自立支援事業は、平成27年4月から始まり、早や6年が経過しました。6年間の支援状況を、相談受付とその対応結果をまとめてみました。

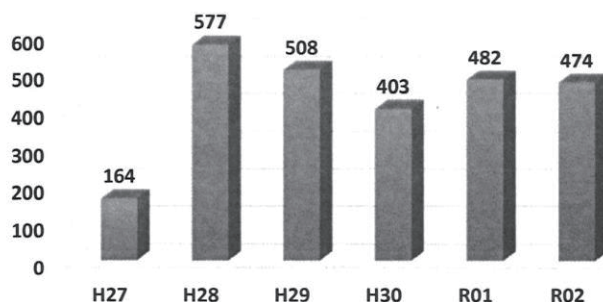


【相談実績】

(件数)

| | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 | 計 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 電話 | 53 | 426 | 320 | 294 | 358 | 234 | 1,685 |
| 面接 | 29 | 22 | 23 | 8 | 10 | 11 | 103 |
| メール | 13 | 33 | 104 | 50 | 44 | 62 | 306 |
| 訪問 | 69 | 70 | 46 | 37 | 53 | 23 | 298 |
| その他 | 0 | 26 | 15 | 14 | 17 | 144 | 216 |
| (内、自立支援計画作成) | 2 | 12 | 9 | 4 | 10 | 4 | 41 |
| (内、ケース会議) | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 4 |
| 計 | 164 | 577 | 508 | 403 | 482 | 474 | 2,608 |

H27年度からの年度別相談件数



【小慢自立支援実績】※1

| 自立支援員への連絡票 | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 | 計 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 新規(自立支援計画作成) | 2 | 10 | 8 | 2 | 4 | 4 | 26 |
| 継続(自立支援計画作成) | | 2 | 1 | 2 | 6 | | 11 |
| その他・情報提供 | | 10 | 5 | | 1 | | 16 |
| 合計 | 2 | 22 | 14 | 4 | 11 | 4 | 53 |

| 男女別 | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 男 | | 8 | 4 | 1 | 6 | 1 | 19 |
| 女 | 2 | 4 | 5 | 3 | 4 | 3 | 18 |
| 合計 | 2 | 12 | 9 | 4 | 10 | 4 | 37 |

| 年齢別 | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 | 計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 0～1歳 | | 4 | 1 | | 1 | | 6 |
| 2歳～5歳 | | 4 | 2 | 1 | 1 | | 8 |
| 6歳～15歳 | 2 | 4 | 2 | 1 | 5 | 2 | 16 |
| 16歳～18歳 | | | 4 | 2 | 2 | 2 | 10 |
| 19歳～20歳 | | | | | 1 | | 1 |
| 合計 | 2 | 12 | 9 | 4 | 10 | 4 | 41 |

【自立支援計画作成・フォローアップ】※2

(件数)

| 疾患群名 | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 | 計 |
|----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 1 悪性新生物 | | 2 | 1 | | | | 3 |
| 2 慢性腎疾患 | | 1 | | | | | 1 |
| 3 慢性呼吸器疾患 | | 1 | 1 | | 2 | | 4 |
| 4 慢性心疾患 | 1 | 4 | 3 | 2 | 2 | | 12 |
| 5 内分泌疾患 | | | 1 | | 2 | | 3 |
| 6 膠原病 | | | | | | | 0 |
| 7 糖尿病 | | | | | | | 0 |
| 8 先天性代謝異常 | 1 | 1 | | 1 | | | 3 |
| 9 血液疾患 | | | | | | | 0 |
| 10 免疫疾患 | | | | | | | 0 |
| 11 神経・筋疾患 | | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 10 |
| 12 慢性消化器疾患 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 4 |
| 13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群 | | 1 | | | 2 | 1 | 4 |
| 14 皮膚疾患 | | 1 | | | | | 1 |
| 15 骨系統疾患(平成30年4月から) | | | | | | | 0 |
| 16 脈管系疾患(平成30年4月から) | | | | | | | 0 |
| 合計 | 2 | 15 | 9 | 4 | 11 | 4 | 45 |

※1 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業についての必須事業となっています。(児童福祉法第19条の22第1項改正による法定事業によるもの。)

男女別・年齢別一覧につきましては、自立支援計画作成・フォローアップの希望があった方を対象としております。

※2 2つ以上の疾病をお持ちの方は、それぞれでカウントしておりますので実人数ではありません。

新たな新型コロナウイルス感染者が増加傾向にある中、令和2年度も多くの関係機関と連携を取りながら、上記の結果を得ることができました。

平成27年1月からの児童福祉法改正により、小児慢性特定疾病児童等自立支援事業が今年度で7年目を迎えました。小児慢性特定疾病児童等のお子さんや、ご家族の方々からのご相談を受け、必要に応じて関係機関と連携し、問題の解決を図るお手伝いをさせていただきます。

皆さんがお気軽に相談できる場として、当センターをご利用いただきます様お待ちしております。

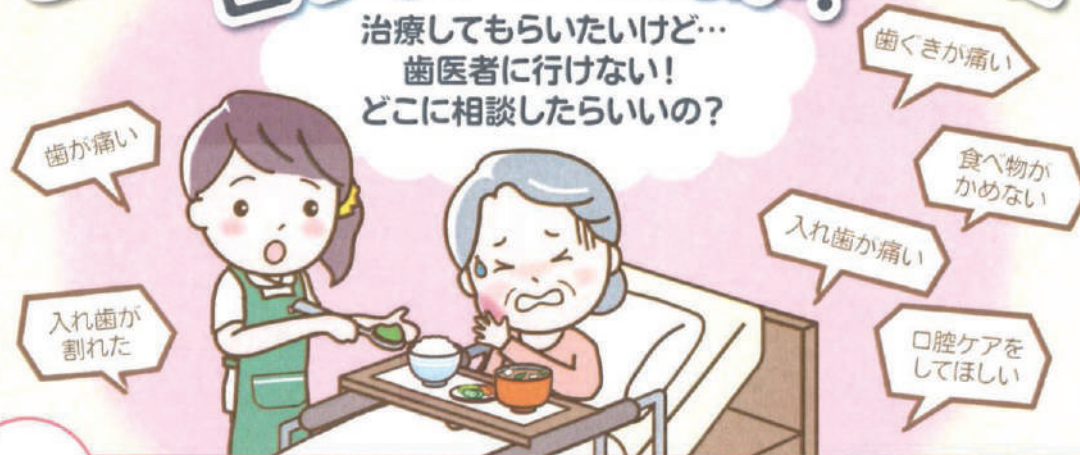


歯科訪問診療のご案内

三重県と三重県歯科医師会では、在宅歯科医療の充実や医科歯科連携の推進のため、県内11カ所に地域口腔ケアステーションを整備しています。地域口腔ケアステーションでは、医療・介護関係者等と連携して県民の皆さんに効果的な歯科保健医療サービスが提供できるよう取り組んでいます。

ご自宅や施設等で歯・口の対応に 困っていませんか？

治療してもらいたいけど…
歯医者に行けない！
どこに相談したらいいの？



そんな時は

地域口腔ケアステーションにご相談ください。

(2021年7月1日現在)

- 訪問口腔ケアステーション桑員
〒511-0068 桑名市中央町3丁目23 桑名シティホテル2階
電話：090-5112-2840(電話対応は平日午前10時から12時) FAX：0594-32-6781
- 四日市歯科医師会口腔ケアステーション
〒510-0093 四日市市本町9-12 電話：059-354-9844 FAX：059-354-8513
- 鈴鹿歯科医師会 口腔ケアステーション鈴鹿
〒513-0809 鈴鹿市西条5丁目118-5 電話：059-382-9431 FAX：059-382-5871
- 亀山歯科医師会
〒519-0155 亀山市御幸町231(秋本歯科医院内) 電話：0595-82-0115 FAX：0595-83-3516
- 津歯科医師会口腔ケアステーション
〒514-0004 津市栄町2丁目365 電話：059-225-1304 FAX：059-223-3936
- 松阪地区歯科医師会口腔ケアステーション
〒515-0078 松阪市春日町1丁目8 電話：090-5614-8020 FAX：0598-23-8020
- 伊勢地区歯科医師会口腔ケアステーション
〒516-0076 伊勢市八日市場町13-1 伊勢市福祉健康センター別棟
電話：0596-24-1904 FAX：0596-27-3833
- 鳥羽志摩歯科医師会
〒517-0404 志摩市浜島町浜島3271-2(山本歯科医院内)
電話：090-3258-4095 FAX：0599-53-2133
- 尾鷲口腔ケアステーション
〒519-3604 尾鷲市港町8-23 電話：090-4792-8419 FAX：0597-22-3065
- 南紀歯科医師会口腔ケアステーション
〒519-5701 南牟婁郡紀宝町鶴殿1992-13(中村歯科内) 電話：090-2616-8020 FAX：0735-32-3868
- 伊賀・名張地域口腔ケアステーション
〒518-0829 伊賀市平野山之下380-5 伊賀市総合福祉会館2階
電話：0595-26-1418 FAX：0595-26-1419

患者会から

日本てんかん協会(波の会)三重県支部 (てんかん)

てんかんは、適切な治療により7～8割の方は発作が抑制できると言われています。しかしながら、昔からてんかんは、偏見や誤解の多い病気でした。それが原因で、就学や就労、結婚など様々な問題に悩みながら皆さん生活しておられます。また、ここ数年でさらにてんかんに対する世間からの風当たりは強くなっています。ご存じの通りに、てんかんのある人による自動車運転の事故が相次いだからです。一部のルールを守らない方達によって……。その結果、三重県でも特に就労面で不利な事が多くなっています。正しい知識を持ってルールを守れば、自動車運転も就労も可能なのです。

偏見や誤解の多い病気、てんかん。病気になったことに何のともがめがあるのでしょうか？ 私たちは、改めててんかんのある人の尊厳を確認します。そして、私たちの協会は、てんかんに関する社会啓発に一層取り組んで参ります。また、てんかんのある人やご家族にとって、少しでも役に立てる活動を行っていきたくと思っています。

てんかんで悩んでみえる方がおられましたら、どうぞお気軽に声をかけて下さい。

「悩んでいるのはあなたひとりではありません！」

(公社)日本てんかん協会(別名:波の会)三重県支部 米田拓也

〒510-0874 四日市市河原田町 2405-1

TEL/FAX 059-348-0591



MS三重 (多発性硬化症・視神経脊髄炎)



多発性硬化症 視神経脊髄炎と聞いて「聞いたことある」という人も多いと思いますが、患者本人や家族は病気が発覚しても職場や周りにいうことができない人もたくさんいます。そんな中「同じような症状の方と交流がしたい」「同じ病気の人と交流や情報の交換がしたい」などと思った人たちの集まりが私たちです。最近の状況では多発性硬化症も視神経脊髄炎も新薬 オファツムマブ(一般名)やイネピリズムマブ(一般名)なども承認 販売され、治療に期待も持てるようになってきています。しかし昨年の春ごろからのコロナウイルス感染症で、ワクチンの接種や治療方法の相談も多くなってきています。ワクチンに関しては、様々な意見がありますが多くの脳神経内科の先生は接種に問題はないと聞きますが、現在投与している薬や治療にもよりますので、主治医の先生への相談をお勧めしています。

まだまだ感染症は続くような予想がされていますが、多発性硬化症や視神経脊髄炎の患者を含む難病患者皆さんに役立つ医療や福祉の充実を今後も期待して活動していきます。

患者会からの
ご案内!

講演会・交流会・催しのお知らせ

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止になる場合もございますので、事前にお問い合わせしていただくことをお勧めします。参加される際は、マスク着用や手指の消毒等、感染防止対策にご協力ください。

《三重県網膜色素変性症協会》（網膜色素変性症）

【白杖体験会・医療講演会】

日時:令和3年9月12日(日)

白杖体験会 10時~12時

医療講演会 13時30分~

場所:松阪市福祉会館3階

(松阪市殿町1563)

内容:「網膜色素変性症の遺伝カウンセリングと遺伝子検査」

座長:三重大学医学部附属病院 眼科科長/教授

近藤峰生先生

講師:理化学研究所 生命機能科学研究センター

研究員/認定遺伝カウンセラー 吉田晶子先生

参加費:無料

問い合わせ・申込み

三重県網膜色素変性症協会 小川正次

TEL 0599-43-2523

《SCD・MSA 三重の会》

(脊髄小脳変性症・多系統萎縮症)

【講演会】

日時:令和3年10月15日(金) 13時30分~
(約90分)

場所:三重県難病相談支援センター 交流室

(津市桜橋3丁目446-34)

内容:「自宅での日常生活に役立つリハビリ」

講師:理学療法士 宮崎高佳氏

参加費:無料

定員:30名

問い合わせ・申込み

SCD・MSA 三重の会 山本

TEL 090-7693-6038

【街頭募金】

日時:令和3年11月21日(日)10時~14時

場所:伊勢神宮 外宮バス停前広場(赤福前)



★ 新職員紹介 ★

みなさんこんにちは!

本年4月から当センターで相談支援員(小慢担当)として勤務しております加藤由起子と申します。まだ4か月しか経っていませんが、お子様たちの様子を日々丁寧に接しておられるご家族・ご支援者のみなさまのご協力があって、成り立っているお仕事であると感じています。

新型コロナウイルスの感染拡大が心配される場所ですが、感染防止策をとりながら皆様のご相談をお聞きし、医療機関や行政関係機関との密接な連携について、前向きな問題解決のご提案や情報提供などのお手伝いをさせていただきますのでお気軽にご相談ください。

今後ともよろしくお願いいたします。

よろしくお願
いします!



お知らせ

三重県難病相談支援センター



▼令和3年度特定医療費(指定難病)の更新手続きについて

現在お持ちの受給者証の有効期限は、令和3年9月30日までとなっております。昨年はコロナ禍のため、更新不要となっておりますが、今年は更新手続きが必要です。受付期間は8月10日(火)までとなっておりますが、皆様手続きはお済みでしょうか？

受付期間が過ぎても申請は受け付けていただけますが、10月1日時点で受給者証がお手元に届かない場合があります。また、9月30日(木)必着でご提出がない場合は、認定資格が失効し、改めて新規申請が必要となってしまいますので、ご注意ください。(臨床調査個人票は新規用をご用意いただくこととなります。)

また、コロナウイルス感染症の影響など、何らかの事情で手続きが遅れてしまう場合は、まず管轄の保健所にご相談ください。

| お住まい | 申請先保健所 | 住所 | 電話 |
|-------------|---------|---------------|--------------|
| 桑名市・いなべ市 | 桑名保健所 | 桑名市中央町5丁目71 | 0594-24-3620 |
| 桑名郡・員弁郡・三重郡 | | | |
| 四日市市 | 四日市市保健所 | 四日市市諏訪町2番2号 | 059-352-0595 |
| 鈴鹿市・亀山市 | 鈴鹿保健所 | 鈴鹿市西条5丁目117 | 059-382-8673 |
| 津市 | 津保健所 | 津市桜橋3丁目446-34 | 059-223-5094 |
| 松阪市・多気郡 | 松阪保健所 | 松阪市高町138 | 0598-50-0532 |
| 伊勢市・鳥羽市 | 伊勢保健所 | 伊勢市勢田町628番地2 | 0596-27-5148 |
| 志摩市・度会郡 | | | |
| 名張市・伊賀市 | 伊賀保健所 | 伊賀市四十九町2802 | 0595-24-8076 |
| 尾鷲市・北牟婁郡 | 尾鷲保健所 | 尾鷲市坂場西町1番1号 | 0597-23-3454 |
| 熊野市・南牟婁郡 | 熊野保健所 | 熊野市井戸町383 | 0597-89-6115 |

▼令和2年度特定医療費(指定難病)受給者数

前年度末時点での三重県内の特定医療費(指定難病)受給者数は、合計15,173名でした。(令和3年3月末現在)受給者数が多かったのは、下記の疾患です。

| 疾患名 | 受給者数(人) |
|---------------------|---------|
| パーキンソン病 | 2,106 |
| 潰瘍性大腸炎 | 1,943 |
| 後縦靭帯骨化症 | 821 |
| 全身性エリテマトーデス | 807 |
| クローン病 | 616 |
| 全身性強皮症 | 541 |
| 特発性拡張型心筋症 | 457 |
| 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。) | 402 |
| 皮膚筋炎/多発性筋炎 | 369 |
| 重症筋無力症 | 367 |

